

クマ28頭イノシシ77頭ニホンジカ156頭サル79頭を捕獲 野生動物から農作物を守る対策の強化を

今年度の有害鳥獣捕獲状況は、クマ28頭（沼田地区14頭、利根町14頭）、イノシシ77頭（沼田地区40頭、白沢町5頭、利根町32頭）、ニホンジカ156頭（沼田地区13頭、白沢町13頭、利根町130頭）、サル79頭（沼田地区1頭、利根町78頭）を捕獲しました。

近年ではサル、ニホンジカによる被害が広がり、川田地区ではイノシシによる農作物への被害が深刻化しており、対策を農家まかせや捕獲だけにするのではなく、森林の整備や後継者の育成など、国が本格的な対策をおこなう必要があります。



「17号バイパスのあれは何だ」と市役所にも問い合わせ 国土交通省沼田維持修繕出張所は「残土」と回答

国道17号バイパスの碓田町から恩田町の利根川側に黒いシートでおおわれたものが、大量に置かれています。



市民から市役所に問い合わせがあり、市が国土交通省沼田維持修繕事務所などに問い合わせたところ「新治の白狐橋の架け替え工事による残土」との回答があったとのことですが、具体的な説明がないことから一部市民の間に不安が広がっています。

甲冑姿で真田信之・小松姫に扮し「城主の嫁取り」 戦国ストリートin沼田&真田ゆかりの旨いもの合戦

沼田ふびす講と同時に開催された「戦国ストリートin沼田&真田ゆかりの旨いもの合戦」には、19,500人の人出でにぎわいました。



9日の午後には須賀神社で、真田信之・小松姫に扮した若い二人が、「城主の嫁取り」として、甲冑姿の武者や市長、多くの市民に見守られながら挙式をおこないました。



雨がふるなか、沼田小学校庭では、上田市の真田鉄砲隊による演舞がおこなわれ、見物に訪れた人は、その迫力に圧倒されました。

12月定例会市議会は12月2日開会予定

12月定例会市議会は、12月2日開会予定で準備がすすめられています。

12月定例会市議会のための議会運営会は11月27日予定されていますので、請願を提出予定の団体等は、議会運営委員会前日までに提出をお願いします。

2014年11月16日 NO. 418

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



地球温暖化や原発事故への懸念が深まるなかで、再生エネルギーの利用拡大は国際的な流れとなっており、電力会社の買い取り拒否は、こうした世界の流れにも逆行していることは明らかです。

こんにちは。大東のぶゆきです。九州電力川内原発など原発再稼働の動きが強まる中、太陽光や風力、地熱など地球温暖化に結びつかないとされている再生可能エネルギーで発電した電力を、一部の電力会社が買い取りを拒否していることが大きな問題となっていますが、本来法律で数量買い取りを義務づけているものを拒否する道理はありません。買い取りを拒否している電力会社は、太陽光などの開発が急速で送電網の整備が間に合わない、固定価格が高すぎる、太陽光や風力での発電は不安定で火力などの整備が射るとしていますが、こうしたことは予想できたことで、政府と電力会社の対応の悪さが矛盾を大きくつくりだしています。

続ぶらい散歩 めまた道 利南地区あれこれ 特別編その十

岩井堂観音堂

岩井堂観音堂は、利南東小学校裏の岩の穴の中にあります。

岩井堂観音堂の創建は、平安時代に葛原親王より賜ったという話が伝えられていますが、それを裏付ける資料は何も残されてはいません。

岩井堂観音堂は、孝養寺の持堂で大門もあった立派な観音堂でしたが、大正5年(1916)上久屋町、下久屋町、横塚町の3ヶ町の報徳社が二宮神社を岩井堂観音堂に勧請したため観音堂は、岩穴のなかに祀られるようになりました。

岩井堂観音堂は、沼田横道23番札所と沼田板東18番札所です。

山王坂

山王坂は、明治43年(1910)に地元の地主、松永綾之助が個人で切り開いた道です。

新道開発の記念碑が、今も残されています。

